

文部科学省文教施設部 学校施設のあり方に関する調査研究協力者会議

学校施設整備の動向と課題

1. 学校施設整備の変遷
2. 次期学習指導要領と諸室の計画の留意点
3. ソフトとハードの統合

2017.3.23

長澤悟

東洋大学名誉教授

教育改革の動きと施設の変革

昭和40年代後半

- ・おちこぼれ、見切り発車、学級王国→一人ひとりの違いを受け止める
- ・協力教授(チームティーチング)の試行
- ・アメリカのオープンスクールの紹介

オープンスペースの設置の試み—地方からの変革

昭和57年 学校施設の文化性に関する調査研究

昭和59年 教育方法等の多様化に対応する学校施設のあり方に関する調査研究

- ～62年
- ・多様な教育方法に対応する教育空間
 - ・豊かな生活空間
 - ・地域に開かれた学校

昭和59年 多目的スペースの面積補助制度の開始 小学校7.6%、中学校6.0%
多目的スペースの手引き

昭和60年 基本設計費の補助制度—基本構想の重要性
参加による計画プロセスの定着
設計者の選定—設計入札からの脱却

平成 4年 学校施設整備指針

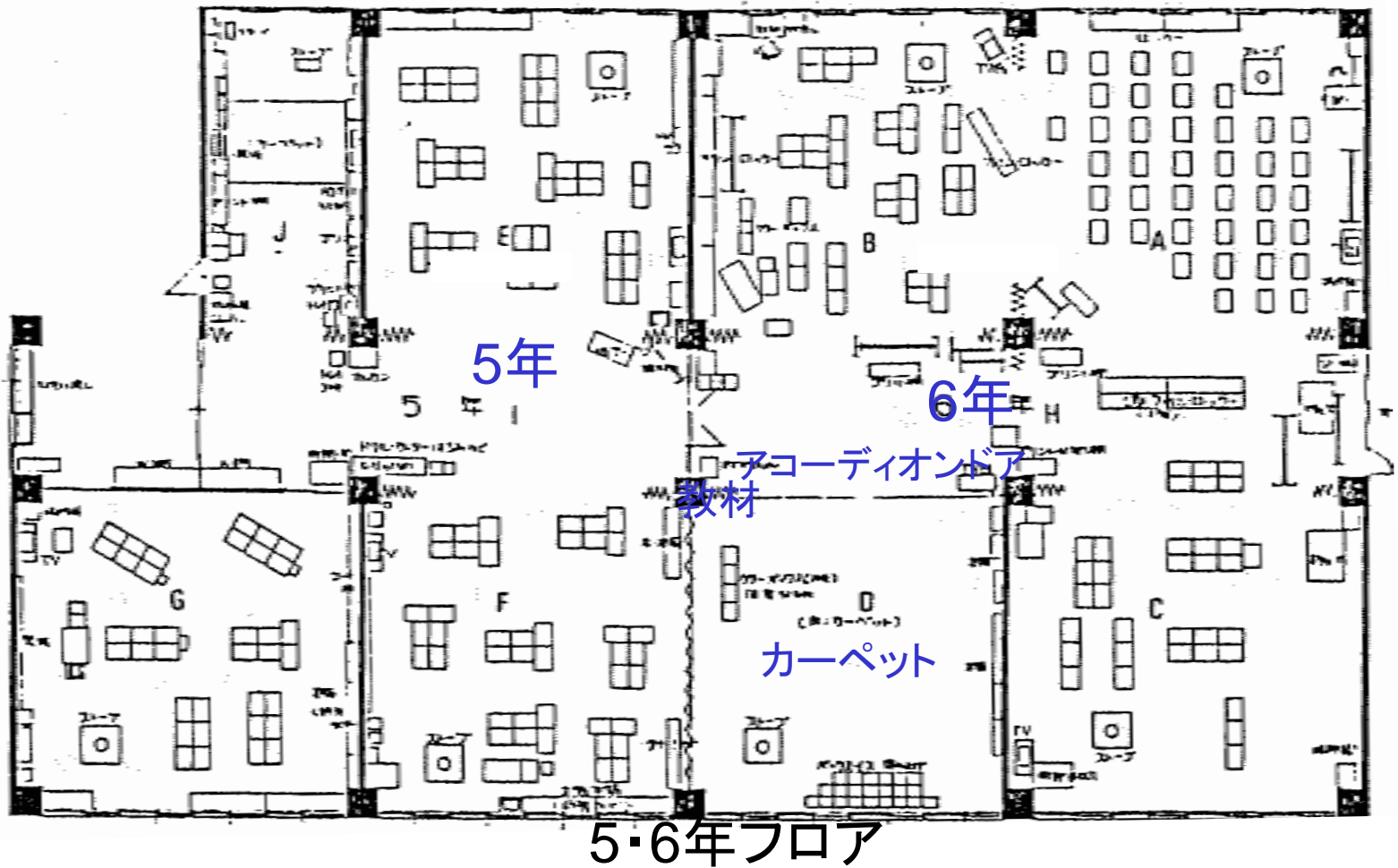
平成 6年 多目的スペース用家具の手引き
生活科のための施設・環境づくり
外国語教育のための施設・環境づくり



在来型校舎でのチームティーチングの取組み 1970年代後半～

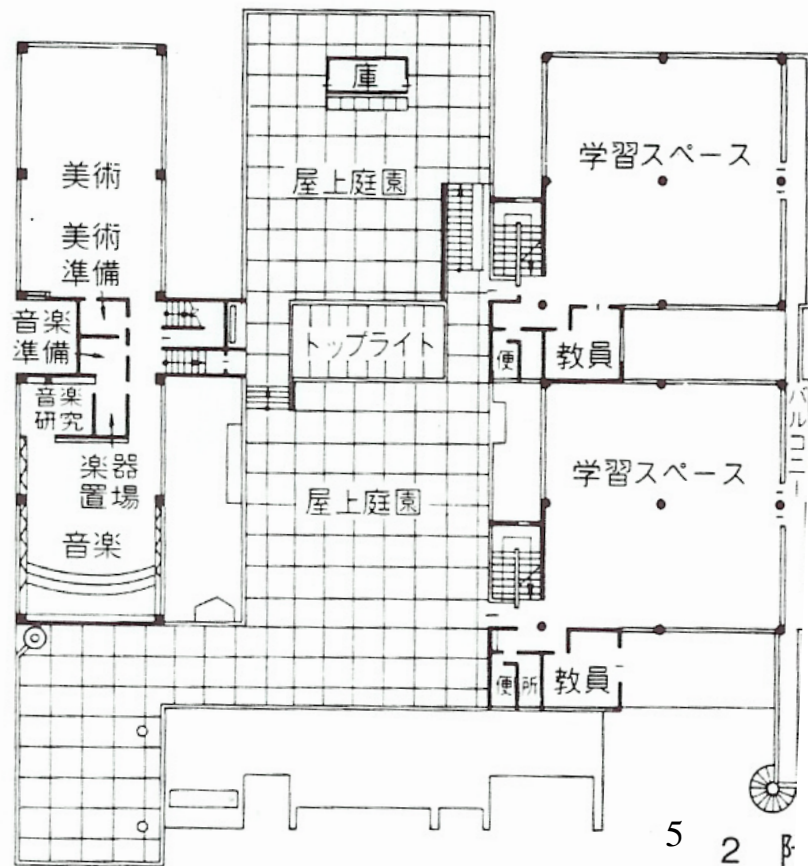
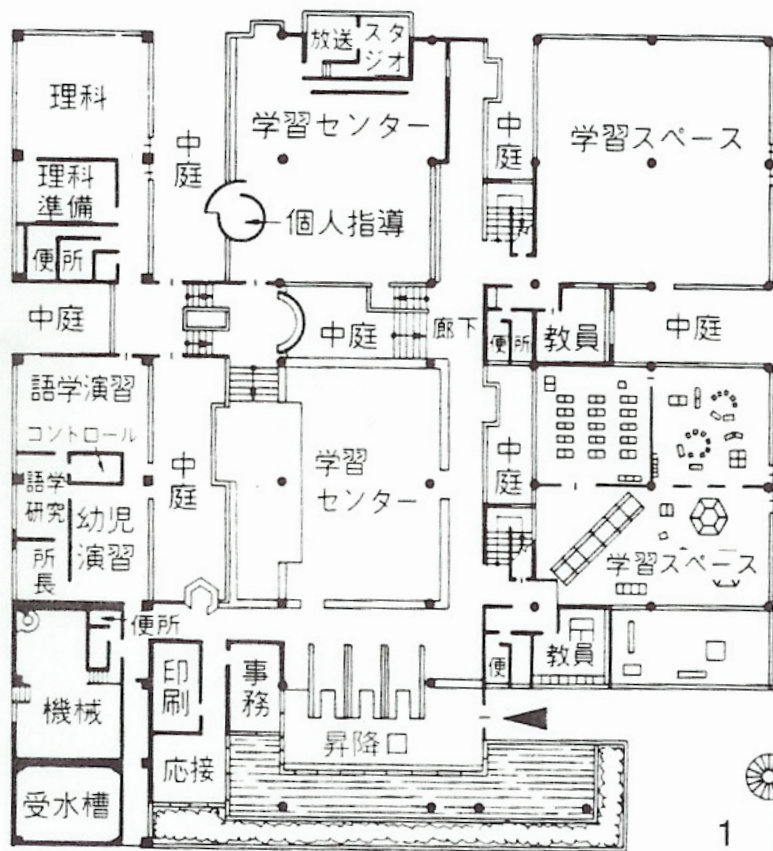
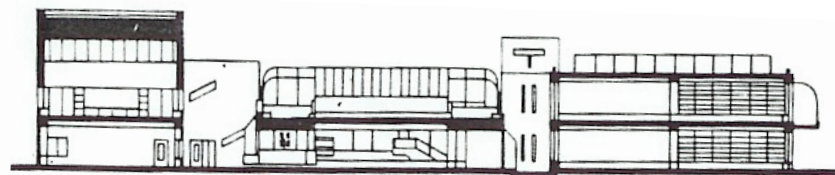


オープン教育の先進的取組み例



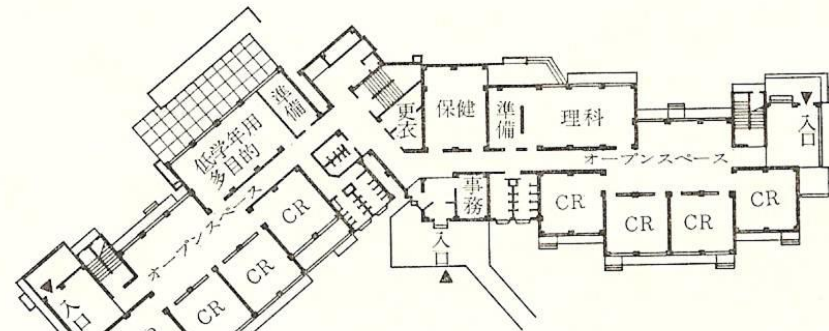
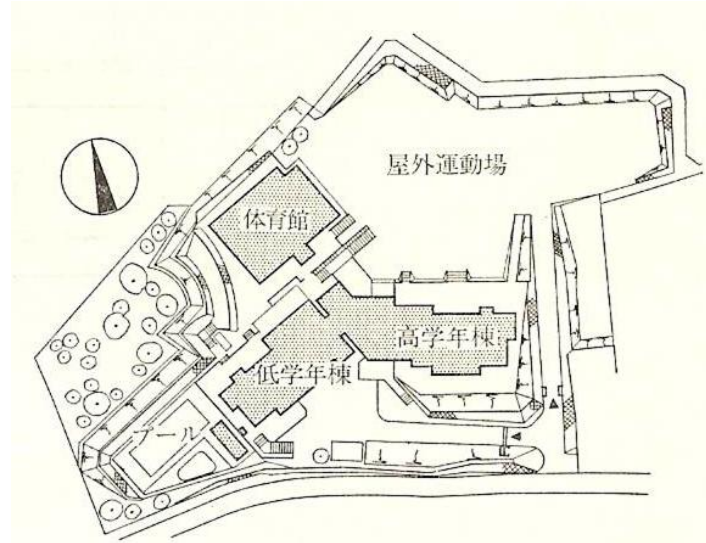
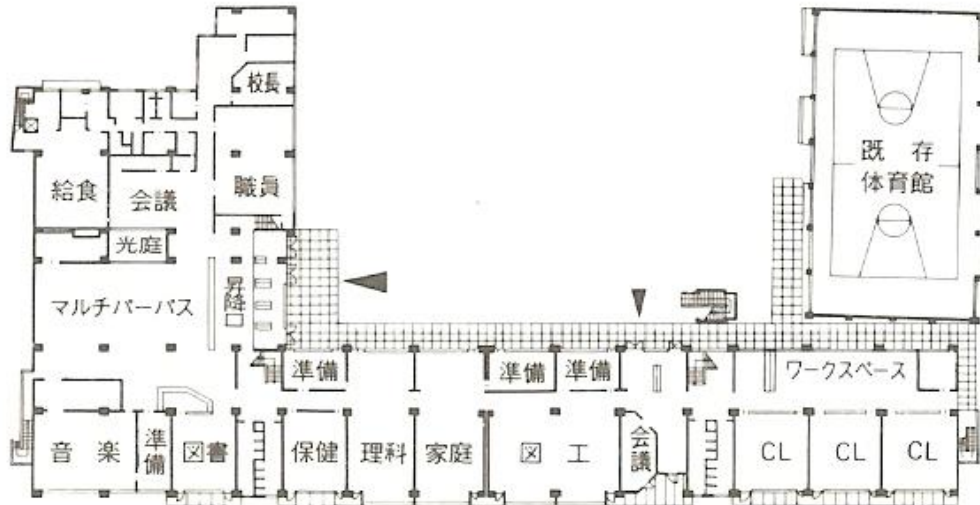
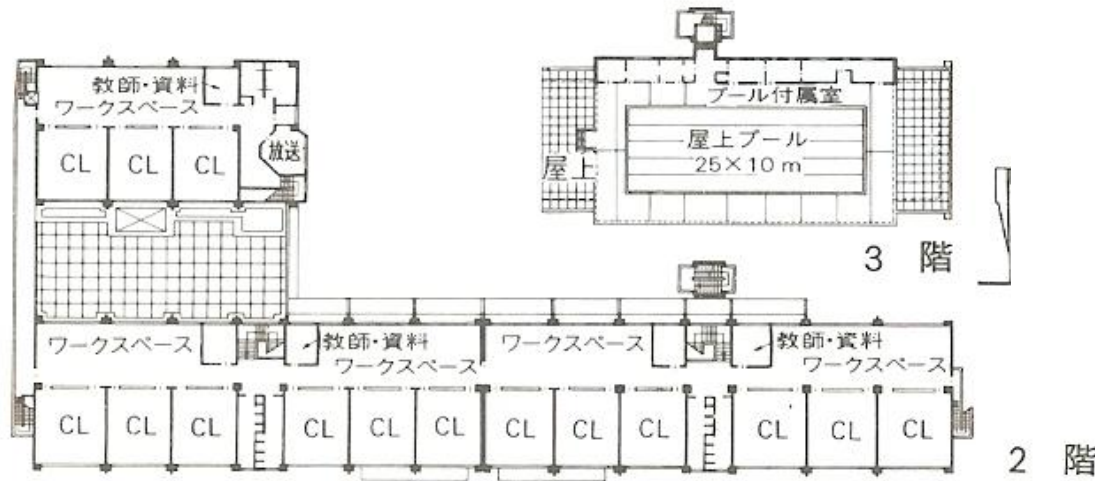


オープンスクール

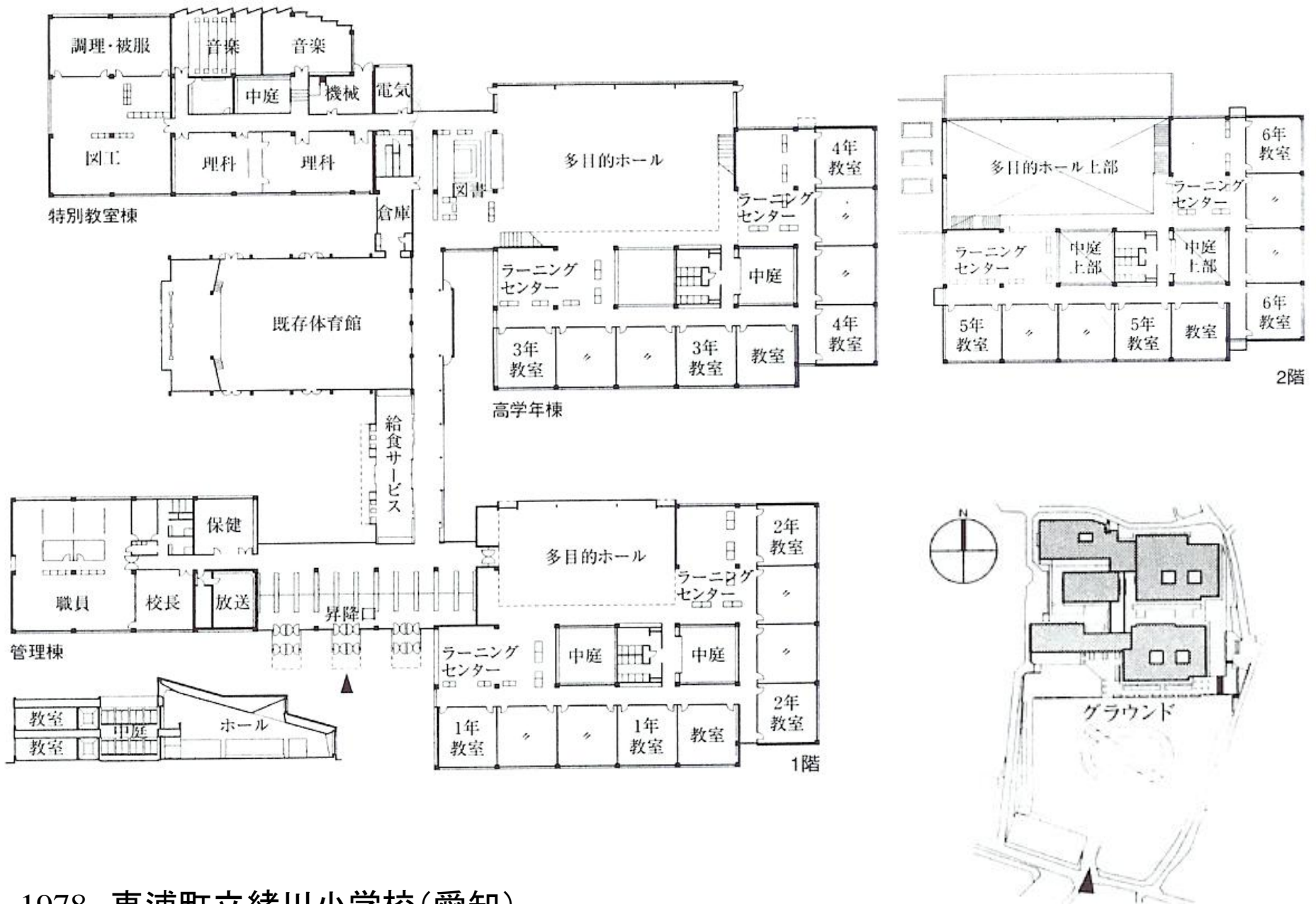


1972 加藤学園初等学校

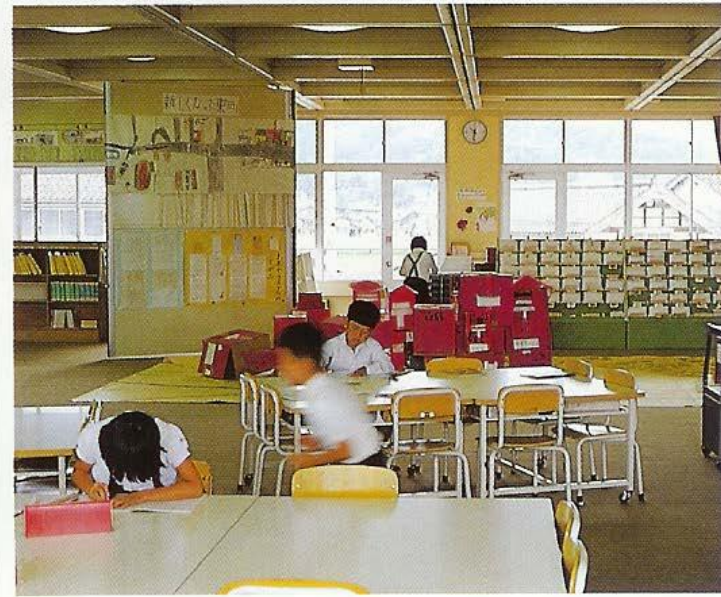
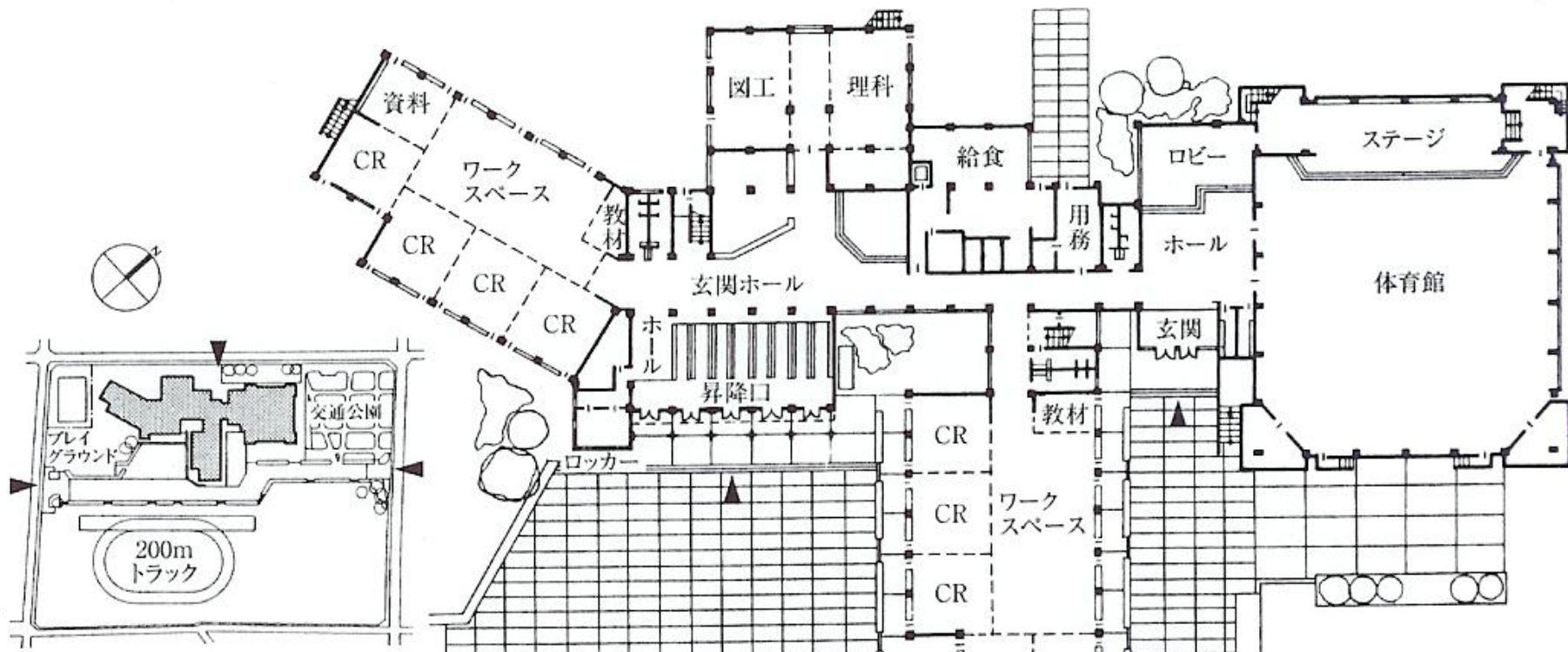
ワークスペース・オープンスペース



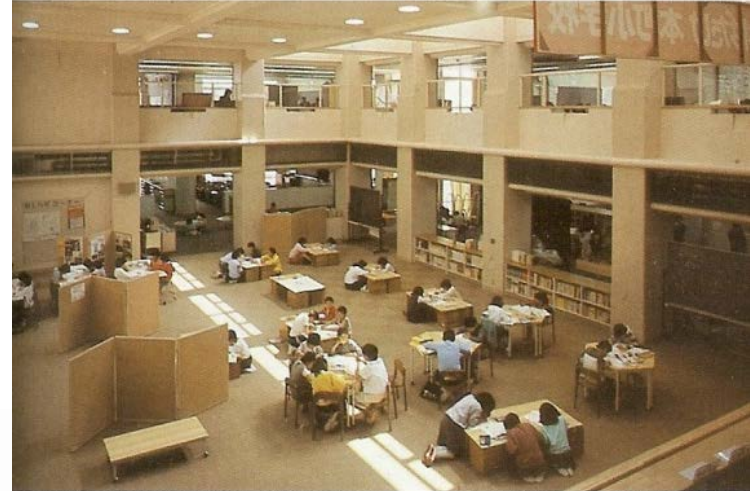
ラーニングセンター・オープンスペース



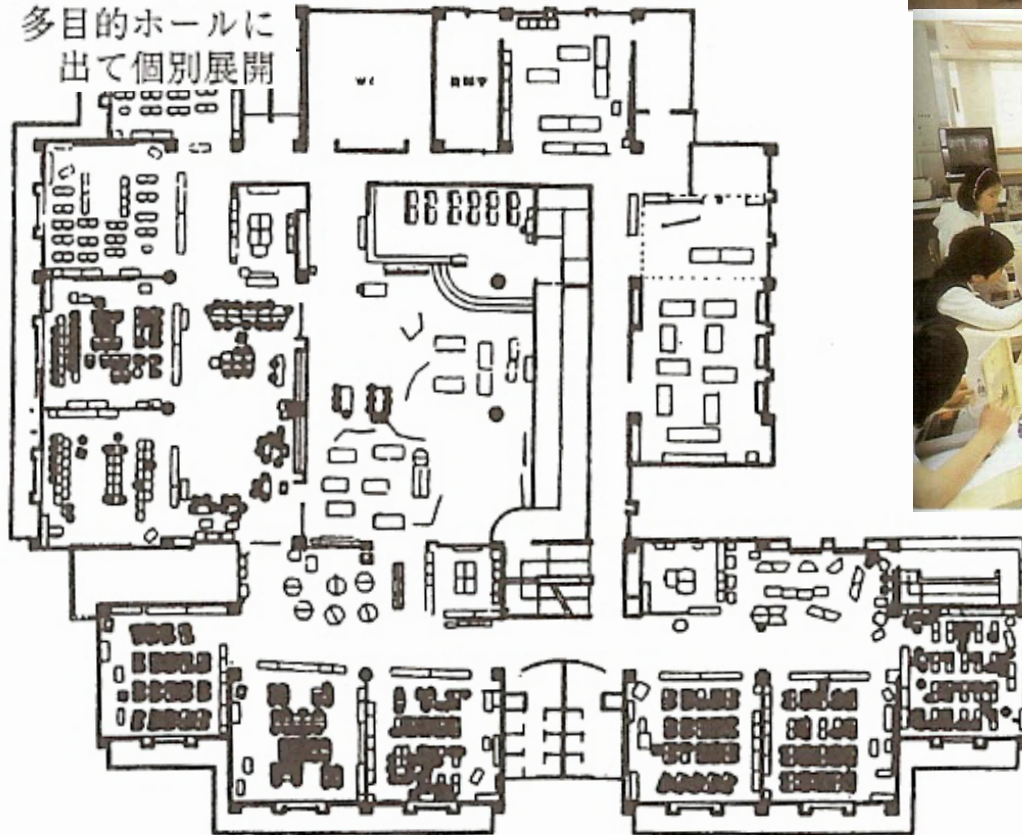
1978 東浦町立緒川小学校(愛知)



1978 南砺市立福光中部小学校(富山)

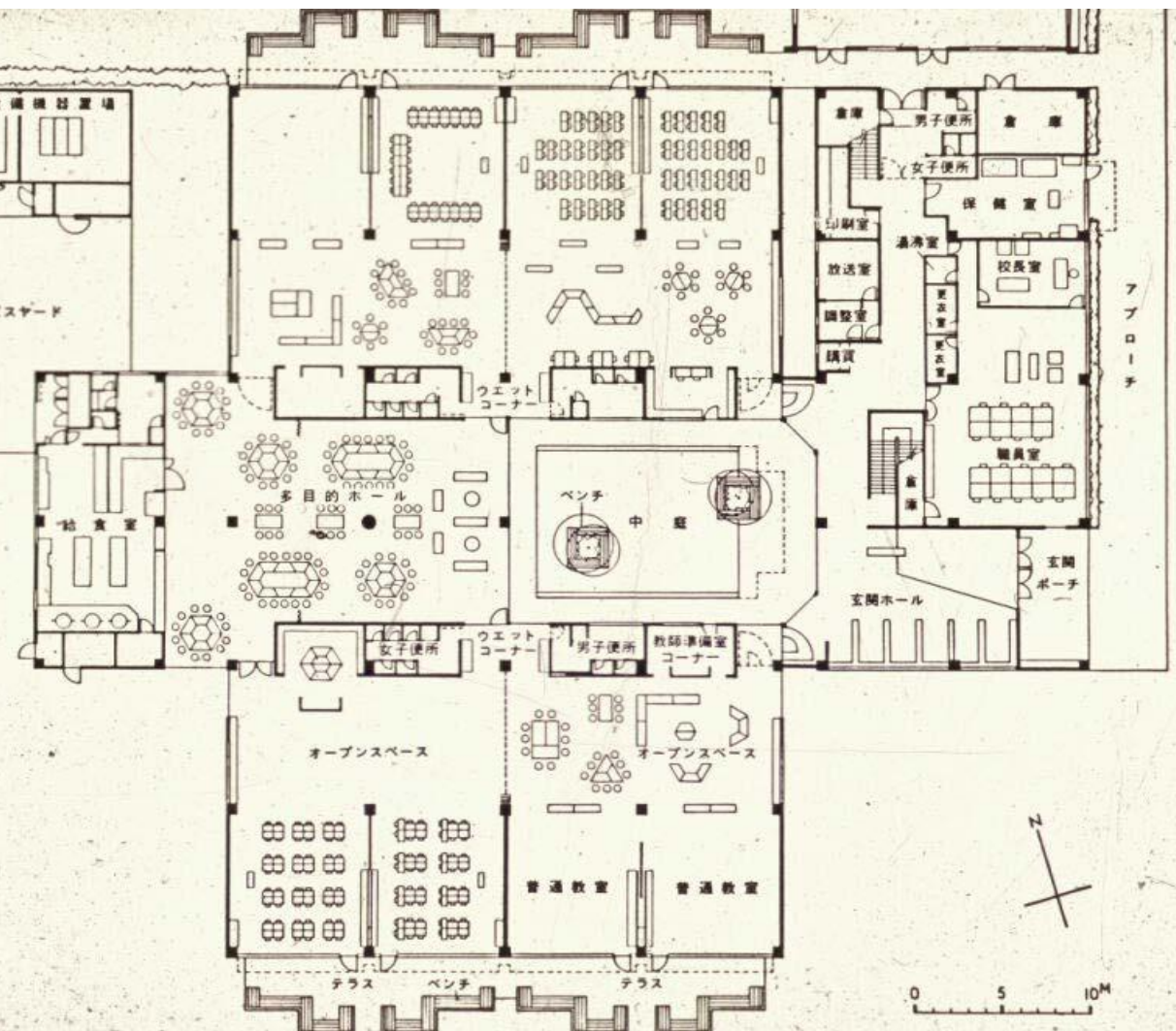


6年：2クラスが学年オープン
スペース，多目的ホールに
出て個別展開

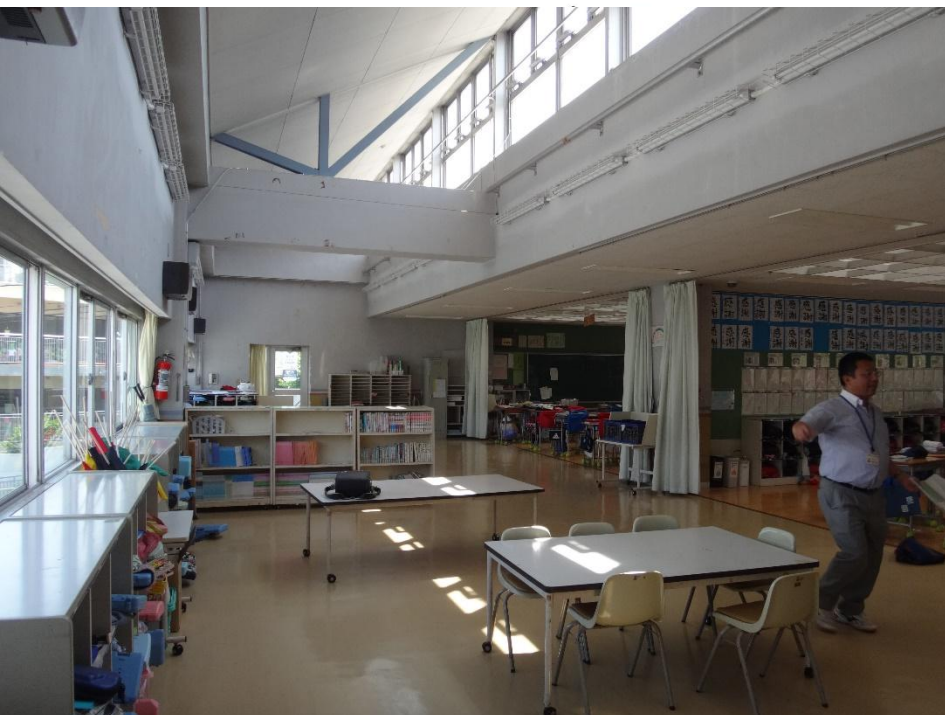
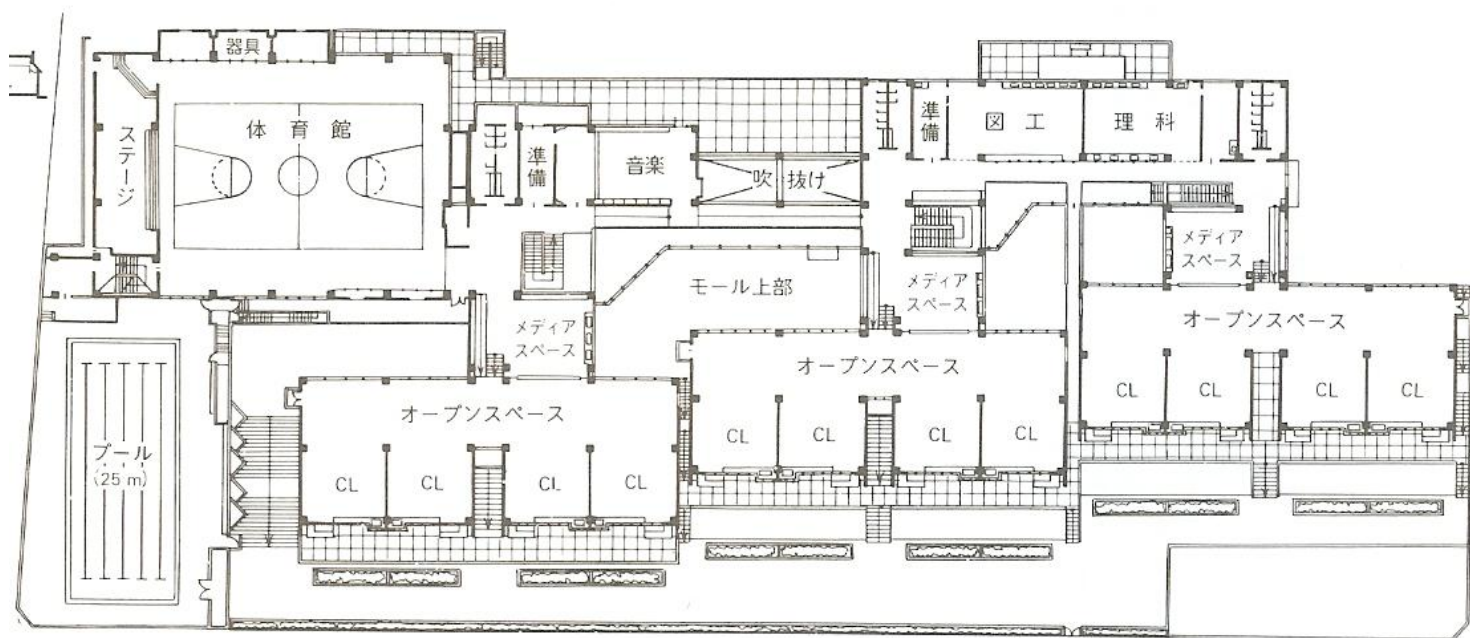


2年：クラスルームでの一斉授業と
グループ個別展開

1年：クラスルームでの一斉
授業と個別展開



1985 三春町立岩江小学校 (福島)

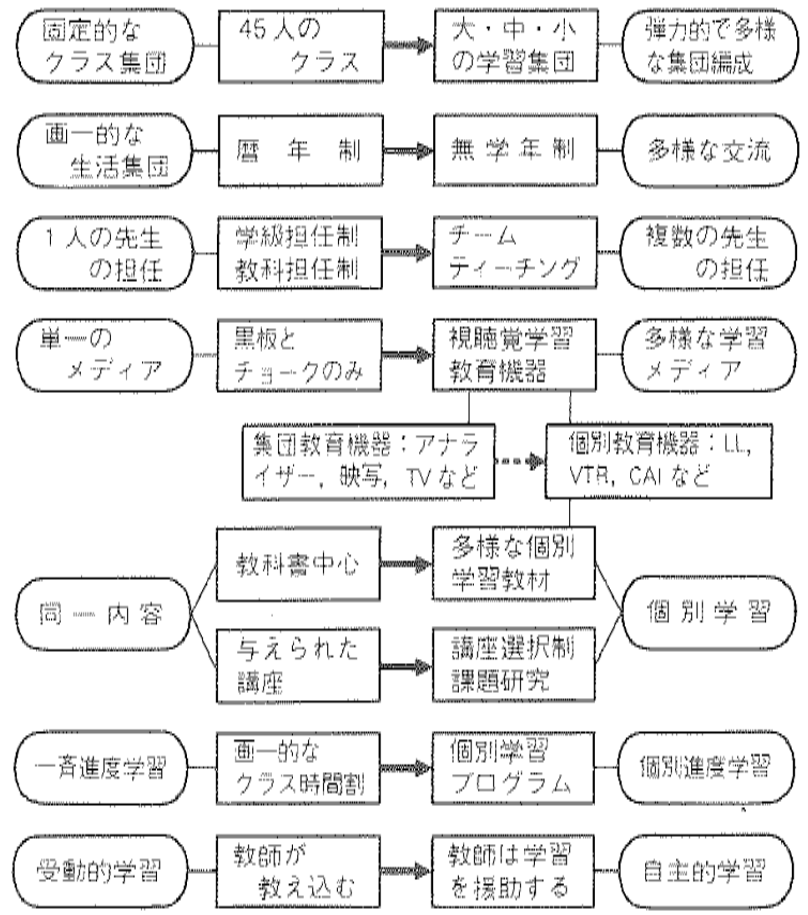


1985 目黒区立宮前小学校

教育システムの現状と発展

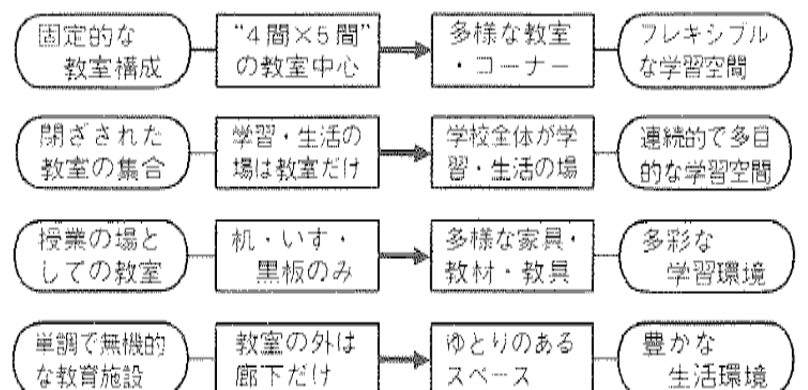
1979 建築設計資料集成6

これまでの教育システムと
今後予想される教育システム



これまでの施設と
これからの施設

柔軟性
多様性
連続性



教育空間計画の目標

1. 能動的・主体的な行動を生み出せる環境

教科の魅力や課題を伝え、学習へ誘う教材・作品の掲示・展示
様々な学習形態、学習方法がとれ、活動場所が選べる

2. 多様なメディアが身近に用意できる空間

主体的な学習、総合学習、一人ひとりの学力、情報活用能力
図書・教材・機器・コンピュータ等が学習の中で随時利用できる

3. 協同学習、人と人との関係を生み出せる空間

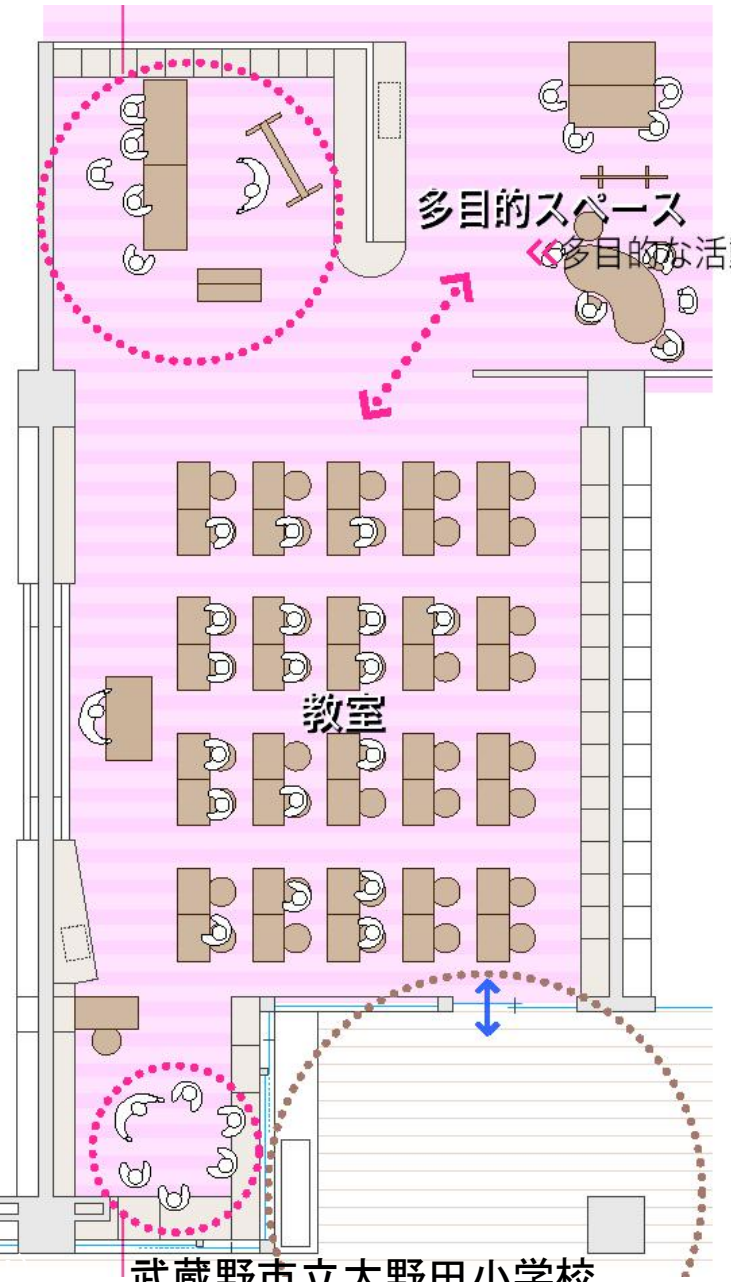
自己肯定感、認められているという実感、共感
クラス、学年、異学年の子供同士、子供と教職員

4. 教師の協働体制を促し、支援できる空間

集団としての教師のパワーを引き出す
弾力的な集団編成に対応する
複数の目で子どもを見つめる

きょうどう 児童生徒の協同、教職員の協働、学校と地域の共同

小学校のクラスルーム・教室の高機能化



糸魚川市立糸魚川小学校(富山)

武蔵野市立大野田小学校



湘南学園小学校(神奈川)